

サービスの向上

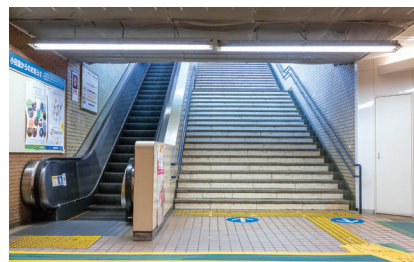
02

駅施設の改良工事の推進

本厚木駅エスカレーター設置工事

下り（小田原方面）ホームの下り専用エスカレーターの増設工事を推進します。

- ▶ 下り専用エスカレーターを増設する
本厚木駅の階段



お客さまトイレのリニューアル

新松田駅のトイレの大規模リニューアルのほか、全駅洋式化の工事を推進します。

- ▶ 新松田駅のリニューアル後のトイレイメージ



鶴巻温泉駅の改良

秦野市と連携し、当社跨線橋と秦野市のペデストリアンデッキとの接続に向けた工事を引き続き推進します。

- ▶ 鶴巻温泉駅改良後の外観イメージ



- ▶ 跨線橋内装イメージ



- ▶ 工事が進む鶴巻温泉駅



2018年度 鉄道事業設備投資計画

小田急では、お客さまに「安心・便利・快適」にご利用いただけるよう、今年度も「輸送力の増強」「安全対策の強化」「サービスの向上」を3本の柱に設備を一層充実させてまいります。

小田急は、追求しつづけます。
さらなる「安心・便利・快適」を。



▶ 2018年度鉄道事業設備投資計画については、小田急電鉄ホームページの企業・CSR情報（ニュースリリース（2018年4月27日発行））でもご覧いただけます。

www.odakyu.jp

沿線の情報満載「ODAKYU VOICE home」もご覧ください。 ODAKYU VOICE 検索

特急券のご予約、お忘れ物等の
お問い合わせ、ご意見・ご要望は

小田急お客さまセンター
03-3481-0066 年中無休

◎特急券のご予約（10:00～18:00）
◎お忘れ物のお問い合わせ、ご意見・ご要望（9:00～19:00 ※ご意見・ご要望は年末年始を除く）
※おかけ間違いにご注意ください。

公式Twitterアカウントでは列車運行情報を提供しています。
小田急線列車運行状況@odakyuline_info

小田急ロマンスカー Facebookページでは
小田急ロマンスカーや小田急沿線情報を提供しています。
www.facebook.com/romancecar

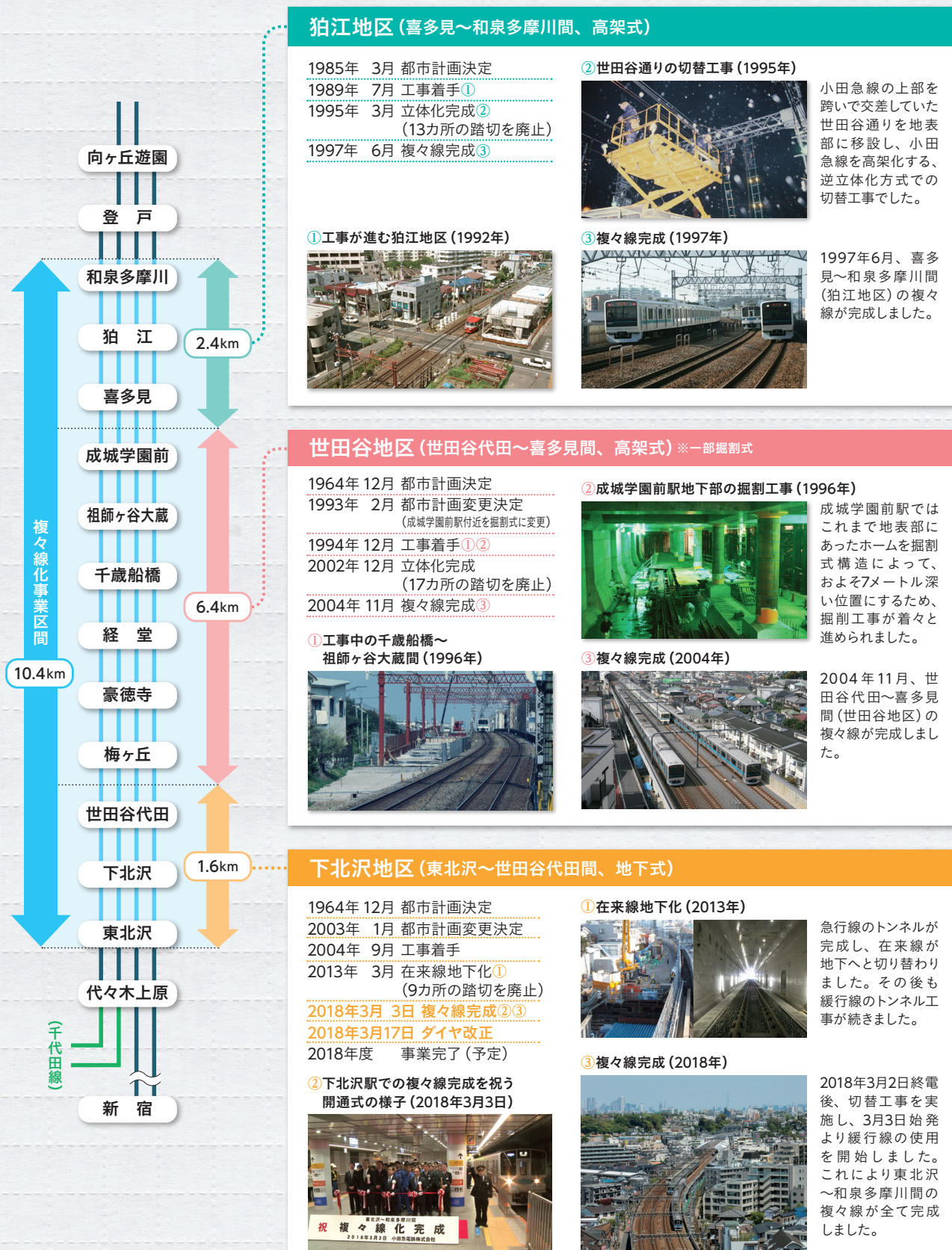


小田急ロマンスカー
Facebookページ

複々線化のあゆみ

小田急小田原線（東北沢～和泉多摩川間）

“お客さまを目的地まで少しでも早く快適にお届けする”ということを目的に、複々線化を進めてまいりました。そして今年3月、構想から約50年、着工から約30年の月日を経て、複々線が完成しました。ここでは複々線完成までのあゆみをご紹介します。



輸送力の増強

今年度中に実施予定のダイヤ改正に向けて、代々木八幡駅と開成駅のホーム延伸工事を進めます。

代々木八幡駅が
新しくなるのね



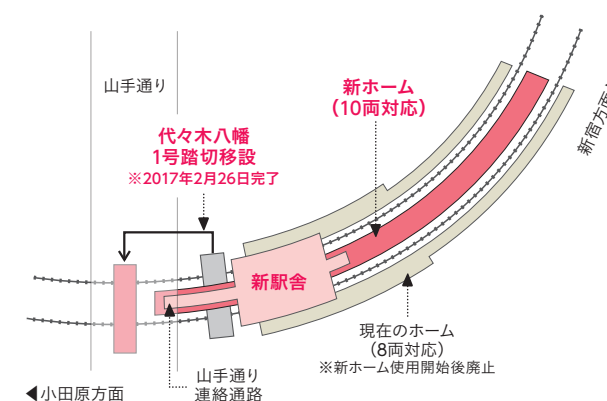
各駅停車の10両化運転に向けた工事の推進

今年度中に実施予定のダイヤ改正から、現在8両編成で運転している新宿～代々木上原間の各駅停車の一部を10両編成で運転できるように代々木八幡駅のホーム延伸工事を継続して推進します。これにより、朝のラッシュピーク時間帯における輸送力増強と、運行異常時におけるダイヤ復旧の迅速化を図ります。なお、代々木八幡駅では橋上駅舎化工事なども推進します。

▶ 代々木八幡駅の工事の様子(上)と完成イメージ(下)



▶ 代々木八幡駅における島式ホームの構築イメージ



02

開成駅への快速急行・急行停車に向けたホーム延伸工事の推進

今年度中に実施予定のダイヤ改正から、10両編成の快速急行・急行の停車に向けて開成駅ホームの延伸工事を推進します。

▶ 新宿方面に延伸を予定している開成駅のホーム



※踏切の廃止は東京都の連続立体交差事業によるものです。

安全対策の強化

ホーム上の安全性を高めるため、ホームドアの設置工事や設置に向けた設計を進めます。また、大規模地震に備えた橋梁や高架橋の耐震補強を実施するほか、踏切の安全対策を推進します。

01

ホームドアの設置工事の推進

ホーム上における安全性向上のため、代々木八幡駅、下北沢駅（地下1階ホーム）にホームドアを設置します。また、2022年度までの設置予定駅の設計などを推進します。

▶ ホームドアの設置駅および使用開始年度（予定）

設置済	新宿（4・5番急行ホーム）
2018年度	代々木八幡、下北沢（地下1階ホーム）
2019年度	代々木上原、東北沢、世田谷代田、梅ヶ丘
2020年度	下北沢（地下2階ホーム）
～2022年度	新宿、登戸、新百合ヶ丘、町田、相模大野、海老名、本厚木、大和

※藤沢駅については、大規模改良工事にあわせて整備を計画するため時期は未定。

▶ 新宿駅に設置しているホームドア



▶ ホームドアの設置を予定している下北沢駅（地下1階ホーム）



02

耐震補強工事の推進

大規模地震による被害を最小限に抑えるため、今年度も引き続き大和駅周辺高架橋および玉川学園前駅から町田駅間の橋梁における耐震補強工事を推進します。

▶ 大和駅周辺の高架橋



▶ 玉川学園前駅～町田駅間の橋梁



03

法面改修工事の推進

自然災害（土砂崩壊など）による被害抑制のため、今年度も引き続き玉川学園前駅から相模大野駅間のほか、江ノ島線や多摩線における法面改修工事を実施します。

▶ 玉川学園前駅～町田駅間



▶ 町田駅～相模大野駅間



▶ 高座渋谷駅～長後駅間



04

踏切の安全対策の推進

踏切の安全性と視認性を一層高めるため、今年度も引き続き非常ボタンの増設工事、高機能障害物検知装置への更新を推進します。

▶ 玉川学園前8号踏切に設置された高機能障害物検知装置



ホームドアが増え安心だね



サービスの向上

特急ロマンスカー・GSE(70000形) 2編成目の製造や、
特急ロマンスカー・EXE(30000形) や通勤車両の
リニューアル、駅舎やトイレの改良などを進めます。

01

車両の新造および リニューアルの実施

車両の新造

新型特急ロマンスカー・GSE(70000形) を1編成製造します。また、3000形通勤車両の中間車4両を新造し、8両編成の既存車両に組み込むことで2編成を10両化します。

▶ ロマンスカー・GSE(70000形)



▶ 3000形通勤車両



車両のリニューアル

「ロマンスカー・EXE(30000形)」を、「ロマンスカー・EXEα」に1編成リニューアルします。また、1000形通勤車両についても、2編成(4両固定1編成、10両固定1編成)リニューアルします。車いすスペース、車内LCD表示器、自動放送装置の設置に加え、制御装置の更新や車内照明のLED化や主電動機、コンプレッサーなどの床下機器の低騒音化を図ることで環境に配慮します。

▶ 1000形通勤車両(リニューアル車)



リニュアルする車内(イメージ)



車内LCD表示器の設置(イメージ)

▶ ロマンスカー・EXEα(リニューアルした外観および内観)



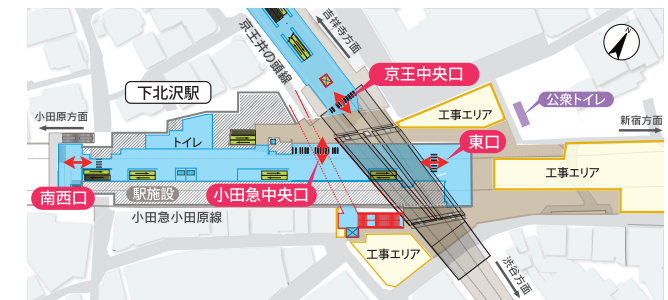
02

駅施設の 改良工事の推進

下北沢駅舎の構築

2019年3月(予定)の駅舎完成に向けて、外装・内装工事や新しい改札口の構築を行います。
また、駅舎完成時には、駅の玄関口となる東口と京王井の頭線との交差点に中央口を設け使用開始します。

▶ 完成時の下北沢駅構内図



▶ 駅前広場から見た駅舎のイメージ(東口)



▶ 昨年度使用開始した下北沢駅南西口改札



片瀬江ノ島駅の改良

2020年5月(予定)の駅舎完成に向けて、今年度はトイレのリニューアル、ホーム上家の改修工事を推進します。

▶ 現在の片瀬江ノ島駅舎



▶ 新駅舎のイメージ

